

事務事業評価シート（1/2）

1頁
令和 4年 8月20日
11時51分43秒

評価年度 令和 3年度 進捗区分 2次評価

所属 0001051010 秘書課秘書係

事務事業 02230 表彰・褒章事務

電話番号 0566-71-2201

【基本情報】

計画次数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	006	行財政運営		
項目（施策）	001	19行財政運営		
施策の方針	001	19行財政運営その他		
事務事業	001	表彰・褒章事務		
事業期間	昭和25年度～			
実施方法	直営			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健全事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等	市政功労者表彰条例、同条例施行規則、一般功労者表彰及び特別感謝状贈呈要綱、市長賞の交付に関する要綱等			
備考				

【事業分析】

対象	
目的	
手段	
事務内容	発展祭（市政功労者、一般功労者、特別感謝状）、叙勲受章者への祝福、叙勲・褒章・表彰候補者の報告、市長賞交付（各種大会市長賞及び副賞の交付）等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 2年度 決算額	令和 3年度 決算額	令和 4年度 予算額
トータルコスト	3,117	4,008	6,876
事業費	597	1,368	4,236
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	597	1,368	4,236
人件費計	2,520	2,640	2,640
正規（人）	0.40	0.40	0.40
その他経費	0	0	0

	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
【事務事業活動実績】	発展祭表彰者（30人） （式典及び講演会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止） 叙勲受章者への祝福（28人） 市長賞交付（12件）	発展祭表彰者（30人） （新型コロナウイルス感染拡大防止のため縮小開催） 市民荣誉賞の贈呈（2人） 叙勲受章者への祝福（27人） 市長賞交付（21件）	発展祭表彰者（38人） （5/8新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場収容可能人数のおよそ半数で実施） 叙勲受章者見込（30人） 市長賞交付見込（20件）

事務事業評価シート(2/2)

2頁
令和4年8月20日
11時51分43秒

評価年度 令和3年度 進捗区分 2次評価
所属 0001051010 秘書課秘書係
事務事業 02230 表彰・褒章事務

【定量評価】

上段:目標値 下段:実績値

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1 必要性	国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	自治体独自の式典として開催し、表彰を行っています。		
2 必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	式典に加え講演会を開催し、多くの方が参加できます。		
3 有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由			
4 効率性	事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	オンライン配信・録画配信を実施しました。		
5 公平性	事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	近隣自治体においても同様の式典を行っており規模は適正です。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	令和3年度発展祭は、コロナ禍のため縮小開催とし、式典は受賞者のみ、講演会はオンライン配信で実施しました。また、東京2020オリンピックソフトボール競技において、金メダルを獲得された本市ゆかりの2選手に対し、市民栄誉賞を贈呈しました。 令和4年度発展祭は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場収容可能人数のおよそ半数で、式典及び講演会を開催しました。なお、オンライン配信や録画配信を実施し、誰でもいつでも式典の様子を見ていただけるようにしました。 令和5年度発展祭も引き続き、新型コロナウイルスの感染状況を見極めながら、オンライン配信等を活用し、多くの方々に参加していただける式典及び講演会を開催します。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

1頁
令和 4年 8月20日
11時50分23秒

評価年度 令和 3年度 進捗区分 2次評価

所属 0001051020 秘書課広報広聴係

事務事業 02233 広報あんじょう発行事業

電話番号 0566-71-2202

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	004	きずな		
項目（施策）	006	16参加と協働		
施策の方針	002	市民参加及び協働のまちづくりの推進		
事務事業	001	広報あんじょう発行事業		
事業期間	平成元年度～			
実施方法	一部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健全事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等				
備考				

【事業分析】

対象	市民が
目的	広報紙を通じて、市政情報を得ることができます。
手段	市役所各課、関係機関、団体からの原稿を基に紙面を作成し、各世帯へ配布します。
事務内容	広報紙印刷：毎月1日の1回発行、全ページフルカラー印刷 広報紙配布：業者委託

【コスト】

（単位：千円）

	令和 2年度 決算額	令和 3年度 決算額	令和 4年度 予算額
トータルコスト	111,704	125,510	126,442
事業費	96,269	110,660	112,912
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	22	0	0
一般財源	96,247	110,660	112,912
人件費計	15,435	14,850	13,530
正規（人）	2.45	2.25	2.05
その他経費	0	0	0

	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
【事務事業活動実績】	広報紙の発行・配布 発行・配布部数 929,150部	広報紙の発行・配布 発行・配布部数 1,012,990部	広報紙の発行・配布 発行・配布部数 948,000部

事務事業評価シート (2 / 2)

2 頁
令和 4 年 8 月 20 日
11 時 50 分 23 秒

評価年度 令和 3 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001051020 秘書課広報広聴係
事務事業 02233 広報あじょう発行事業

上段：目標値 下段：実績値

【定量評価】

指標名	単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
アンケートによる広報の満足度	%	75.00 83.87	75.00 84.85	75.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	2
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市政情報は市で発信する必要があります。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	アンケート結果によるものです。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	定量評価の指標によるものです。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	発行回数を半減しました。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	近隣市と同程度です。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	引き続き、月1回の発行とします。 紙媒体以外での情報発信とあわせ、相互に補完していきます。 市政情報がわかりやすく伝わるよう読みよい紙面づくりに努めます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

3頁
令和 4年 8月20日
11時50分23秒

評価年度 令和 3年度 進捗区分 2次評価
所属 0001051020 秘書課広報広聴係
事務事業 02234 ホームページ（望遠郷）事業

電話番号 0566-71-2202

【基本情報】

計画次数	02	第8次安城市総合計画			
5Kの分類	004	きずな			
項目（施策）	006	16参加と協働			
施策の方針	005	情報化の推進			
事務事業	001	ホームページ（望遠郷）事業			
事業期間	平成 8年度 ~				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健全事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	市民が
目的	いつでも情報を得ることができます。
手段	市ホームページにより、常時情報を提供します。
事務内容	市ホームページ「望遠郷」の保守・管理 掲載情報の更新

【コスト】

（単位：千円）

	令和 2年度 決算額	令和 3年度 決算額	令和 4年度 予算額
トータルコスト	7,591	8,327	7,706
事業費	4,756	4,037	4,076
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	1,029	848	1,000
一般財源	3,727	3,189	3,076
人件費計	2,835	4,290	3,630
正規（人）	0.45	0.65	0.55
その他経費	0	0	0

	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
【事務事業活動実績】	最新情報の更新 更新件数：11,616件	最新情報の更新 更新件数：11,582件	最新情報の更新 更新件数：10,000件

事務事業評価シート（2/2）

4 頁
令和 4 年 8 月 20 日
11 時 50 分 23 秒

評価年度 令和 3 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001051020 秘書課広報広聴係
事務事業 02234 ホームページ（望遠郷）事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
トップページのアクセス件数	千件	1,000.00 1,669.00	1,000.00 1,451.00	1,000.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	2
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市政情報は市で発信する必要があります。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	定量評価の指標によるものです。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	インターネットが広く普及したことによるものです。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	システムにより、各種チェックをするようになりました。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	近隣市と同程度です。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	今後も、ホームページによる情報は広く求められることから、安定した運用と適切な情報発信に努めます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート(1/2)

5頁
令和4年8月20日
11時50分23秒

評価年度 令和3年度 進捗区分 2次評価

所属 0001051020 秘書課広報広聴係

事務事業 02235 市政情報提供事業

電話番号 0566-71-2202

【基本情報】

計画次数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	004	きずな		
項目(施策)	006	16参加と協働		
施策の方針	001	16参加と協働その他		
事務事業	001	市政情報提供事業		
事業期間	平成元年度～			
実施方法	一部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健全事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等				
備考	平成28年度の事務事業の見直しにより、平成29年度から以下の事業を統合しています。 ・市政情報提供事業 ・マスメディア情報発信事業			

【事業分析】

対象	市民が
目的	様々な媒体から、市政に関する情報を得ることができるようになります。
手段	・新聞、テレビ等報道機関による情報提供 ・ガイドマップによる情報提供 ・市政映画による情報提供 ・SNSによる情報提供
事務内容	報道機関への情報提供、ガイドマップの作製、市政映画の作成、LINEをはじめとしたSNSへの投稿

【コスト】

(単位:千円)

	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額
トータルコスト	7,848	13,926	14,772
事業費	2,808	3,366	4,872
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	2,808	3,366	4,872
人件費計	5,040	10,560	9,900
正規(人)	0.80	1.60	1.50
その他経費	0	0	0

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
【事務事業活動実績】	・ガイドマップの作成 (日本語版5,000部増刷) ・市政映画の制作 1回 ・報道機関への情報提供回数 555回 ・LINE友だち登録数 4,554人	・市制70周年市勢ダイジェスト作成 ・市政映画(令和3年度及び市政70周年)の制作 報道機関への情報提供回数 676回 LINE友だち登録数 11,310人	・ガイドマップの作成 (日本語版5,000部増刷) ・市政映画の制作 1回 ・報道機関への情報提供回数 500回 ・LINE友だち登録数13,000人

事務事業評価シート（2/2）

評価年度 令和 3年度 進捗区分 2次評価
所属 0001051020 秘書課広報広聴係
事務事業 02235 市政情報提供事業

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
市政映画へのアクセス件数	件	500.00	500.00	500.00
		1,176.00	1,114.00	0.00
報道機関への情報提供回数	回	500.00	500.00	500.00
		555.00	676.00	0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1 必要性	国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市政情報は市で発信する必要があります。		
2 必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	定量評価の指標によるものです。		
3 有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	報道機関の市政情報への評価によるものです。		
4 効率性	事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	報道機関への情報提供の手段をメールに変更しました。		
5 公平性	事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	近隣市と同程度です。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	市による情報発信を、補完・補強するものとして報道機関による報道は有効と考えられますので、今後も引き続き適切な情報提供に努めます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

7頁
令和 4年 8月20日
11時50分23秒

評価年度 令和 3年度 進捗区分 2次評価

所属 0001051020 秘書課広報広聴係

事務事業 02236 広聴事業

電話番号 0566-71-2202

【基本情報】

計画次数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	004	きずな		
項目（施策）	006	16参加と協働		
施策の方針	001	16参加と協働その他		
事務事業	002	広聴事業		
事業期間	平成元年度～			
実施方法	直営			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健全事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等				
備考				

【事業分析】

対象	市政への意見・提言を持つ市民が
目的	市へ意見等を伝えることができる。
手段	投書、電子メール及び手紙で、市政への意見・提言等を受け付ける。
事務内容	ご意見BOX（切手不要の専用紙）、市長への手紙、市長へのメール、市長とティーミーティング、eモニター制度によるアンケート、市長とつながる安城eコネクト（動画配信）により意見を受け付け対応しました。

【コスト】

（単位：千円）

	令和 2年度 決算額	令和 3年度 決算額	令和 4年度 予算額
トータルコスト	9,544	11,169	10,428
事業費	1,354	1,269	1,848
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	1,354	1,269	1,848
人件費計	8,190	9,900	8,580
正規（人）	1.30	1.50	1.30
その他経費	0	0	0

	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
【事務事業活動実績】	市長とティーミーティング開催回数4 eモニター制度によるアンケート実施回数15	市長とティーミーティング開催回数5 eモニター制度によるアンケート実施回数14 市長とつながる安城eコネクトの実施	市長とティーミーティング開催回数6 eモニター制度によるアンケート実施回数12 市長とつながる安城eコネクトの実施

事務事業評価シート (2 / 2)

8 頁
令和 4 年 8 月 20 日
11 時 50 分 23 秒

評価年度 令和 3 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001051020 秘書課広報広聴係
事務事業 02236 広聴事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
メール・ご意見ボックス等の受付件数	件	400.00	500.00	500.00
		1,008.00	827.00	0.00
eモニターアンケート回答率	%	70.00	70.00	70.00
		71.96	83.13	0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	2
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市政への意見等は市で受け付ける必要があります。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	定量評価の指標によるものです。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	多様な意見が寄せられました。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	実地開催のあんトークを、オンラインのeコネクトに代えました。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	近隣市と同程度です。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	地区公民館等での実地開催であったあんトークを、オンライン配信のeコネクトに代えました。引き続き、効率的な事務事業への改善に努めつつ、市民からの意見を受け付けます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。